

2020年 6月23日発行

平和大行進

News

2020年国民平和大行進
大阪実行委員会
☎542-0012
大阪府中央区谷町7-3-4
新谷町第三ビル210
大阪原水協気付
☎06-6765-2552 NO.3

能勢町長、泉大津市長が ヒバクシャ国際署名に賛同!!

2020年国民平和大行進の準備は着々と進んでいます。大阪府警へのデモ申請が18日におおりました。平和大行進にあたり毎年、府下44の首長と市議会議長に、①国民平和大行進へのあいさつと賛同募金のお願い、②ヒバクシャが訴える国際署名への賛同、③核兵器禁止条約へ署名、批准を求める政府への意見書採択を要望しています。

そのかいあって、6月2日付けで上森一成能勢町長と、6月9日付けで南出賢一泉大津市長からヒバクシャが訴える国際署名の返送がありました。現職市町村長の賛同は23人となりました。みなさんと喜び合いたいと思います。

○「ヒバクシャ国際署名」に賛同をいただいている現職の市町村長

- ①倉田箕面市長 ②長内豊中市長 ③後藤吹田市長 ④濱田高槻市長 ⑤森山摂津市長 ⑥山田島本町長 ⑦岡田藤井寺市長 ⑧北川羽曳野市長 ⑨松本千早赤阪村長 ⑩吉村富田林市長 ⑪島田河内長野市長 ⑫田代岬町長 ⑬辻和泉市長 ⑭阪口高石市長 ⑮和田忠岡町長 ⑯藤原貝塚市長 ⑰藤原熊取町長 ⑱千代松泉佐野市長 ⑲竹中泉南市長 ⑳水野阪南市長 ㉑大松八尾市長

○政府へ「核兵器禁止条約」の意見書を採択した市議会

- ①摂津市議会 ②河南町議会 ③富田林市議会 ④和泉市議会 ⑤高石市議会 ⑥忠岡町議会 ⑦泉佐野市議会

原水爆禁止世界大会ニューヨークにも首長から賛同をいただいていた

4月24日～25日に「核兵器廃絶、気候変動の危機の阻止と反転、社会的経済的正義のために」をテーマに、全国から1,000名以上が参加してニューヨークで初めて世界大会を行う予定でした。新型コロナウイルス感染が米国にも押し寄せ、残念ながら中止となりました。

日本原水協とともに、ニューヨーク世界大会を成功させるため、大阪府下44の自治体首長に賛同のお願い文を送りました。賛同いただいたのは下記のとおり。本当にありがとうございました。
①藤井寺市長 岡田一樹さん、②高石市長 阪口伸六さん、③柏原市長 富宅正浩さん、④岬町長 田代堯さん

※残念ながら、柏原市長はまだ「ヒバクシャ国際署名」に賛同をいただいていません。

歩いての行進は大阪から

コロナ感染が日本中に広がり、「緊急事態宣言」が出され、5月6日東京からの出発式はオンラインとなりました。「緊急事態宣言」が解除となる中での大阪の行進は6月30日～7月7日の8日間、歩いての行進が始まるのは大阪からとなります。兵庫県も後に続きます。

全国の仲間も広島・長崎にむけて、歩いて行進をつなぎたかったと思います。全国の仲間の思いを胸に、コロナ対策と熱中症対策をとりながら大阪は歩いて行進を実施していきます。

今年のパンフは内容充実、ぜひお買い求めください

ことしのパンフは、従来の世界大会への代表派遣運動の一環という位置づけを変えて、核兵器の廃絶と非核・平和、核兵器禁止条約に参加する日本の実現を国民的に働きかける学習パンフレットとして、加盟中央団体より全労連、新婦人、全日本民医連、全商連、平和委員会にも編集・制作協力いただきました。

パンフレットには、中満泉国連軍縮問題担当上級代表からの「原水協がとりくむ国民向けキャ

ンペーンは、核戦争の危険性に対する認識を高め、世界的な核軍縮の課題を推進するため重要な役割をはたしています」とのメッセージを先頭に、すばらしい方々から寄稿していただいています。広島の被爆者のサーロー節子さんも「核兵器のない世界を実現するために、いま行動するときです」とよびかけています。

1冊 250円で好評発売中です。ぜひお買い求めください。ペナントも好評です。

新型コロナウイルス感染対策の「非常事態宣言」は解除となりましたが、全国各地で感染報道が伝わってきています。

国民平和行進は幹線コース、網の目コースの実施が決まりました。コロナ感染対策、熱中症対策をとりつつの国民平和行進となります。よろしく願いいたします。つきましては、下記の点についてご配慮ください。

【国民平和行進実施にあたっての諸注意事項】

(行進について)

- ①各コースの行進参加者は50名程度におさえていただく。
- ②行進は人と人との間隔を1メートル以上開ける。
- ③飛沫感染防止のため、歌を歌っての行進やピースコールは行わない。
- ④市役所内での休憩は、市民の通行の邪魔にならないようにしていく。
- ⑤雨の日は合羽を着る。原則傘をささない。
- ⑥大雨、暴風警報が出た場合、行進を中止していく。
- ⑦出発式、終結集会は短時間で終えていく。
- ⑧全国、府内通し行進者がいないので、地元で先頭幕を持つ人を考える。

(熱中症対策等について)

- ①熱中症対策で厚生労働省は、野外では人と人との間隔を開けたらマスクをしないと指導している。行進中はマスクをつけない。
- ②雨の日でも、1時間毎に200ccの水分補給を行う。
- ③天気予報で最高気温が35度を超えるとなった場合、午前中の行進は行うが、午後からの行進は原則行わない。
- ④気分が悪くなったときは行進を直ちにやめる。後続車に看護師を配置(幹線コースのみ)しているのでバイタルチェックを受ける。

【トピックス】

新婦人池田支部が池田市役所に原爆写真展の開催場所を求めたところ、ロビーで行うことができるようになりました。7月6日～10日まで実施されます。